

- 問1 多文化共生に向けた地域社会の具体的な取り組みとして、多くの自治体ではゴミの出し方や防災情報などを複数の言語で記載した「冊子」を作成し、配布しています。このような活動が行われる主な理由として、適切な説明はどれですか。 (2019年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|--|---|
| 1. 特定の国の文化を優先し、日本独自のルールを外国の基準に合わせるため。 | 2. 日本国内の公用語を多言語化し、日本の伝統的な習慣を廃止するため。 | 3. 言葉や習慣の違いから生じる日常生活のトラブルを防ぎ、外国人住民も安心して暮らせる環境を整えるため。 | 4. 日本を訪れる外国人観光客を増やし、地域の観光収入を増大させることを唯一の目的とするため。 |
|---------------------------------------|-------------------------------------|--|---|
- 問2 平安時代中期の文化の特色について、建築・文字・絵画の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2026年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. レンガ造りの洋風建築が建てられ、活版印刷による出版が盛んになり、遠近法を用いた写実的な絵画が描かれた。 | 2. 唐招提寺のような壮大な寺院が建てられ、万葉仮名による和歌が流行し、仏教的な壁画が数多く制作された。 | 3. 書院造の住居が建てられ、漢字のみを用いた公文書が中心となり、水墨画が幕府の保護を受けて発展した。 | 4. 寝殿造の住居が建てられ、かな文字を用いた文学が発展し、日本の風景を描く大和絵が制作された。 |
|--|--|---|--|
- 問3 電気や水道などの料金の決定において、政府や地方公共団体が介入する仕組みがとられている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|---|--------------------------------------|
| 1. 企業の自由な競争を促し、市場原理によって価格をできるだけ下げるため | 2. 供給企業の利益を最大化することで、関連する産業の経済成長を支えるため | 3. サービスの需要を抑制し、限られた資源を節約することを第一の目的とするため | 4. 国民生活に不可欠なサービスの安定供給を確保し、生活の保護を図るため |
|--------------------------------------|---------------------------------------|---|--------------------------------------|
- 問4 当時の日本（倭）では多くの小国が分立して争いが続いていたことが中国の歴史書に記されています。このような状況下で、邪馬台国の卑弥呼が魏に使節を送り、皇帝との外交関係を築いた主な目的は何ですか。 (2019年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 魏の進んだ鉄器製造技術を独占することで軍勢力を高め、武力によって一気に日本列島を統一するため | 2. 大陸で広く信仰されていた仏教を日本に導入することで、宗教の力によって国内の戦乱を鎮めるため | 3. 魏の皇帝から倭王としての国際的な承認を得ることで、国内の他勢力に対して優位に立ち、支配を安定させるため | 4. 魏が定めていた律令などの法律や官僚制度を取り入れ、天皇を中心とする中央集権国家の仕組みを整えるため |
|---|--|--|--|
- 問5 奈良時代、相次ぐ疫病や政治的な混乱による社会不安を鎮めるため、聖武天皇が仏教の力で国家の安定を図ろうとした政策について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 全国の国ごとに国分寺・国分尼寺を建立し、都には総本山として東大寺を建てた。 | 2. 地方の治安を維持するために、全国の国ごとに守護を、公領や荘園には地頭を設置した。 | 3. 大陸から伝わった鉄器や青銅器の製造技術を独占し、全国の主要な拠点に工房を設置した。 | 4. 下剋上の風潮を抑えるために、各地域の農民が中心となった寺院による自治を認めた。 |
|--|---|--|--|
- 問6 国際連合の専門機関の一つであるユネスコが行っている活動について、その背景にある考え方と内容の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。 (2019年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 紛争が発生した地域に平和維持活動（PKO）の部隊を派遣し、現地の歴史的建造物が破壊されないよう監視する。 | 2. 開発途上国における児童の栄養改善や教育環境の整備を目的とし、国際的な募金活動や緊急援助を行う。 | 3. 貴重な文化財や自然を人類共通の遺産と位置づけ、条約に基づき国際的な協力によってその保護と保存を図る。 | 4. 世界のすべての人々が可能な限り最高水準の健康を享受できるよう、感染症対策や保健システムの強化を指導する。 |
|---|--|---|---|
- 問7 明治時代、北海道では開拓使が設置され、欧米の技術を取り入れた産業振興が行われました。その一環として開通した幌内鉄道が担った役割について、当時の社会状況を踏まえた説明として正しいものはどれですか。 (2017年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|---------------------------------|------------------------------|--------------------------------|
| 1. 製糸業の原料となる繭を輸出港まで運ぶ役割を果たした | 2. 開国に伴って設置された外国人居留地と港を繋ぐ役割を担った | 3. 重工業の発展に欠かせない石炭などの資源輸送を担った | 4. 稲作の拡大を目指し、湿地の埋め立てに必要な資材を運んだ |
|------------------------------|---------------------------------|------------------------------|--------------------------------|
- 問8 日本への外国人留学生の推移を見ると、平成25年度の約14万人から平成29年度には約19万人へと増加しており、特にベトナムやネパールといった国々からの留学生の割合が顕著に拡大しています。このように国境を越えた人々の移動が活発化している背景について、経済指標の観点から説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2019年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 日本国内の企業数が減少したことにより、海外の労働力を留学生として受け入れるための経済的な優遇措置が大幅に拡大したため。 | 2. 日本の食料自給率が急激に低下したこと、農作物の輸入元である国々との人的な交流を深める必要が生じたため。 | 3. 経済成長が著しい国々の人々が、より高い所得水準や技術の習得を求めて、経済規模の大きな日本へ移動する傾向が強まっているため。 | 4. 留学生の出身国において高齢者割合が日本を上回るスピードで上昇し、自国内での経済活動が困難になったため。 |
|--|--|--|--|
- 問9 国や地方自治体が、経済の活性化や消費者の利便性向上を目的として、これまで設けていた企業活動に対するルールの見直しを行い、制限を緩めることを何といいますか。 (2026年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|------------|---------|
| 1. 規制緩和 | 2. 価格協定 | 3. 不当な取引制限 | 4. カルテル |
|---------|---------|------------|---------|
- 問10 日本の選挙制度の歴史において、かつては直接国税を15円以上納める25歳以上の男子のみに認められていた参政権が、1925年には納税要件が撤廃され、さらに1945年には女性にも認められるようになりました。このように、特定の条件を設けず誰もが等しく投票できる「普通選挙」が確立された背景にある考え方として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 性別や経済的な状況に関わらず、等しく政治に参加する機会を保障するため | 2. 都市部と農村部での一票の格差を是正し、人口比例を徹底するため | 3. 選挙管理の事務作業を簡略化し、投票率を向上させるため | 4. 特定の支持基盤を持つ政党の影響力を弱め、議会を安定させるため |
|---------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|-----------------------------------|
- 問11 国際連合の組織構成と役割について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2019年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 総会はいすべての加盟国で構成され、一国一票の平等な議決権を持つ中心的な審議機関である。 | 2. 総会は5つの常任理事国と10の非常任理事国で構成され、国際紛争の解決に直接の権限を持つ。 | 3. 総会は国際連合の最高意思決定機関であるが、各国の人口規模によって議決権の数が異なっている。 | 4. 総会は特定の専門的な課題を扱う機関であり、加盟国の中から選ばれた一部の国だけで構成される。 |
|--|---|--|--|
- 問12 12世紀末の日本において、源頼朝が朝廷から許可を得て全国に設置した役職のうち、主に「国」ごとに置かれ、国内の軍事や警察、御家人の統制などの役割を担った役職の名前として正しいものを答えなさい。 (2026年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 郡司 | 2. 守護 | 3. 国司 | 4. 地頭 |
|-------|-------|-------|-------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 言葉や習慣の違いから生じる日常生活のトラブルを防ぎ、外国人住民も安心して暮らせる環境を整えるため。	言葉や「習慣」が異なる人々が同じ地域で生活する場合、ルールの解釈の違いからトラブルが生じることがあります。多言語による「冊子」の配布は、行政サービスや地域の決まりを正しく伝えることで、摩擦を減らし、誰もが安全・安心に暮らせる社会を作るための重要な取り組みです。
問2	答え 4 寝殿造の住居が建てられ、かな文字を用いた文学が発展し、日本の風景を描く大和絵が制作された。	国風文化では、貴族の邸宅として池や庭を囲む「寝殿造」という様式が定着しました。また、漢字を崩したり簡略化したりして作られた「かな文字」が普及したことで、『源氏物語』や『枕草子』などの優れた文学作品が生まれました。美術面でも、中国の風景ではなく日本の自然や風俗を描く「大和絵」が描かれるようになり、屏風や障子を彩りました。
問3	答え 4 国民生活に不可欠なサービスの安定供給を確保し、生活の保護を図るため	生活に不可欠なインフラサービスは、需要と供給のバランスで価格が決まる市場原理（自由競争）に任せすぎると、採算の取れない地域への供給が停止されたり、急激な物価高騰時に価格が跳ね上がったリスクがあります。国民が安心して暮らせるよう、公的な機関が価格を承認・決定する仕組みにすることで、安定供給と価格の公平性を維持しています。
問4	答え 3 魏の皇帝から倭王としての国際的な承認を得ることで、国内の他勢力に対して優位に立ち、支配を安定させるため	弥生時代の日本列島は、多くの小国が争う「倭国大乱」と呼ばれる混乱期にありました。卑弥呼は、大陸の強国である魏から公式に「倭の王」として認められることで、自らの地位の正当性を高めようとしてしました。授かった金印や銅鏡を国内の有力者に分け与えることは、自らの権威を可視化し、他の小国を従わせるための高度な外交手段でした。なお、仏教の伝来や律令の導入は後の飛鳥時代以降の出来事です。
問5	答え 1 全国の国ごとに国分寺・国分尼寺を建立し、都には総本山として東大寺を建てた。	聖武天皇は、仏教の教えによって国を護る「鎮護国家（ちんごこっか）」の思想に基づき、社会の混乱を収めようと考えました。その一環として、741年に「国分寺建立の詔（みことのり）」を出し、全国の令制国ごとに国分寺と国分尼寺を建てることを命じました。また、都の平城京にはこれらの総本山となる東大寺を建立し、巨大な大仏を造立しました。
問6	答え 3 貴重な文化財や自然を人類共通の遺産と位置づけ、条約に基づき国際的な協力によってその保護と保存を図る。	ユネスコは、戦争は人の心の中で生まれるものであるため、教育や文化を通じて平和の砦を築かなければならないという理念を持っています。その一環として、一度破壊されたら取り返しのつかない貴重な文化財や自然環境を、国境を越えた「人類共通の遺産」として守る世界遺産条約の運用を担っています。他の選択肢は、ユニセフや国連本体（PKO）、WHOの役割に該当します。
問7	答え 3 重工業の発展に欠かせない石炭などの資源輸送を担った	当時の日本は「富国強兵」を掲げて産業革命を推進しており、工場の稼働や蒸気船・機関車の燃料として石炭の需要が急増していました。北海道西部の幌内炭鉱は良質な石炭を産出したため、政府は開拓使による官営事業として鉄道を整備し、エネルギー資源の供給網を構築することで、日本の工業化を支える基盤を作りました。
問8	答え 3 経済成長が著しい国々の人々が、より高い所得水準や技術の習得を求めて、経済規模の大きな日本へ移動する傾向が強まっているため。	国内総生産（GDP）に示されるような経済規模や所得水準の差は、国際的な人口移動を促す大きな要因となります。経済成長の過程にある国々から、より高い所得や教育機会を求めて日本のような経済的に発展した国へ留学生が移動する動きは、グローバル化における経済的な因果関係の一側面です。
問9	答え 1 規制緩和	市場経済において、企業間の自由な競争が促進されると、新しいサービスの提供や価格の低下が進み、消費者の利便性が向上します。そのため、政府は既存のルールを緩めることで、民間企業の創意工夫を引き出し、経済全体を活発にしようとします。これに対し、企業同士が話し合って価格を決めることはカルテルと呼ばれ、独占禁止法で禁止されています。
問10	答え 1 性別や経済的な状況に関わらず、等しく政治に参加する機会を保障するため	平等の原則に基づき、納税額や性別といった個人の属性によって政治参加の権利を制限することは許されないという考え方が広まったことで、普通選挙が実現しました。誰もが等しく主権者として国政に参加できる仕組みは、民主政治の根幹を支える重要な制度です。
問11	答え 1 総会はすべての加盟国で構成され、一国一票の平等な議決権を持つ中心的な審議機関である。	国際連合総会は、国家の大きさや経済力に関わらず、すべての加盟国が対等な立場で参加する機関です。一国一票の原則がとられており、国際社会の広範な問題について勧告を行うことができます。常任理事国・非常任理事国という仕組みがあるのは、平和と安全に直接の責任を持つ安全保障理事会です。
問12	答え 2 守護	源頼朝は、弟の義経を捕らえることを名目に、朝廷から「守護」と「地頭」を設置する権利を認められました。守護は令制国（国）ごとに1人ずつ置かれ、主に大犯三箇条と呼ばれる軍事・警察権を行使しました。これに対し、地頭は荘園や公領ごとに置かれ、土地の管理や年貢の徴収を担いました。国司や郡司は、律令制度に基づいて朝廷から任命された地方官であり、幕府が設置したものではありません。